



こんにちは

すがや郁恵

菅 谷 い く え

区議会だより

総務財政委員会
オリパラ観光推進特別委員会

事務所：大田区大森西5-6-11 TEL 3768-5844

区議会控室 TEL 5744-1477

(自宅：大田区大森東3-9-21)

ご意見・ご要望をお寄せください。



私は、地域を歩いて、皆さんから出された声を代表質問で区長に質問しました。
平和の問題、中小企業支援では、消費税を納めるのにも苦労している実態を示し、後継者育成で悩んでいる事業者に支援すること、区報など区内の印刷屋さんに仕事を確保する事などです。くらしの問題では、国が生活保護を引き下げようとするのに反対するようにも求めました。さらに、高すぎる介護保険料や、国民健康保険料の引き下げを大田区が独自に行うよう求めました。新空港線「蒲線」や羽田空港跡地開発に区民

第1回定例議会

みなさんの声を議会に届けます

の大事な税金を投入することより、区民のくらし営業を守るのが大田区の役割です。

「保育園に入れないので悩んでいます」

2月9日に各家庭に保育園入所の通知が送付されました。入園できなかつた保護者の方から相談が相次いでいます。今年の第一次申し込みは5332人、保育園不承諾数は1756人で、昨年と同じくらいの待機児童です。安全で安心な保育園増設をさらに広げることが必要です。

国民年金でも入れる特養ホームを！ 切実な願いにみんなで取り組もう

地域を訪問した中で、「有料老人ホームに妻を入れているけれども月28万円、貯金を取り崩して何とかやっているけどあと3年くらいで底をつく、特養ホームに入れないか」「有料老人ホームにやむを得ず入れた、入所金300万円、ひと月23万円、特養ホームに入りたい」など切実な声です。

私は、区長に特養ホームの増設の提案をすにあたって大田区内の特養ホームを調べてみました。すると、入所料金はそんなに安くはないのです。特養ホームの増設と、低料金でも入れる特養ホームにすることが必要です。

特養ホーム利用料 (30日)

| 施設 | 30日料金 |
|-------------|---------|
| 蒲田・糀谷・たまがわ | 100,410 |
| 羽田・池上・大森 | 100,410 |
| ゴールデン鶴亀ホーム | 104,010 |
| いずみえん | 111,510 |
| 大田翔裕園 | 125,010 |
| 好日苑 | 139,500 |
| フローズ東糀谷 | 159,090 |
| 千里 | 141,090 |
| バタフライヒルズ大森南 | 162,090 |
| 馬込 | 134,490 |
| 生寿園 | 138,090 |
| 花みずき | 128,760 |
| さくらのみち紫苑 | 165,990 |
| ケアホーム千鳥 | 154,290 |

《要介護4、自己負担1割の場合》



1 基本的な考え方

区では、少子高齢化の進行をはじめとした社会情勢の変化や区民ニーズの多様化・高度化に対応し、公共施設の機能更新・適正配置等、効果的・効率的な施設マネジメントによる区民サービスの維持・向上の実現を目指している。

こうした中、大森西地区においては、公共施設の再編に向け、大田区公共施設等総合管理計画に基づき、周辺の施設状況や行政需要・地域ごとの将来のまちづくりを見据えながら、持続可能な公共施設の整備を進めていく。

2 現状と主な課題

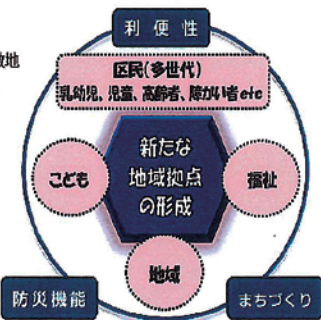
- (1) 老朽化に伴う施設更新
(大森西特別出張所・大森西区民センター・大森西保育園・旧大森第六小学校校舎等)
- (2) 区民活動支援施設大森（こらぼ大森）の暫定利用期間の終了
- (3) 人口構成や社会情勢の変化に伴う、新たな行政需要への対応
- (4) 公共施設の再編

3 施設整備の方向性

- (1) 施設機能の再編による新たな地域拠点の形成
- (2) 施設の集約・複合化による利便性の向上
- (3) 防災機能の強化
- (4) 効果的・効率的な施設整備（工期短縮・コスト縮減・施設総量（延床面積）の抑制）

【新たな地域拠点（イメージ）】

- 統合後の校舎活用施設（こらぼ大森）の敷地を中心とした施設の再編（利便性の向上）
- 多世代の方が多く集う地域の活性化拠点の整備（にぎわいの創出）
- 安全・安心なまちづくりの推進（災害時に備えた防災拠点機能の強化）



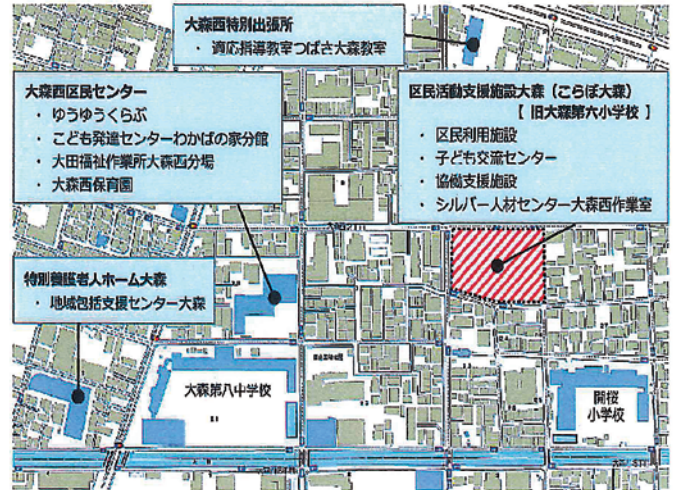
4 今後の進め方について

関係部局で連携し、関係者等の意見を踏まえながら、基本構想・基本計画の策定に向けて検討を進めていく。

【参考】大森西地区公共施設の再編について

区の資料

○ 配置図



○ 既存施設の概要

| 敷地 | 施設名 |
|--|--------------------------|
| 大森西区民センター 【昭和45年築・3階建て】 | (1) 大森西区民センター（ゆうゆうくらぶ宮む） |
| | (2) こども発達センターわかばの家分館 |
| | (3) 大田福祉作業所大森西分場 |
| | (4) 大森西保育園 |
| 区民活動支援施設大森（こらぼ大森） 【旧大森第六小学校】 【昭和44年築・4階建て】 | (1) 区民利用施設 |
| | (2) 子ども交流センター |
| | (3) 協働支援施設 |
| | (4) シルバー人材センター大森西作業室 |
| 大森西特別出張所 【昭和51年築・4階建て】 | (1) 大森西特別出張所 |
| | (2) 適応指導教室つばさ大森教室 |

こらぼ大森の子ども交流センター、区民利用施設、区民共同施設など、どのようにしていくのか、改築をしている間、配食サービス

こらぼ大森の子ども交流センター、区民利用施設、区民共同施設など、どのようにしていくのか、改築をしている間、配食サービス

来年度の予算にも、調査委託料として2400万円組まれます。区の考えは、大森こらぼ（上の図赤線がひいてあるところ）に施設を集約するというものです。

2月27日、大田区議会のすべての常任委員会（総務、地域産業、都市整備、子ども、健康福祉）に「大森西地区の再編成についての資料（上の図）が配られ、説明が行われました。大森西区民センター（昭和45年築）、区民活動施設・こらぼ大森（昭和44年築）、大森西特別出張所（昭和51年築）が老朽化していることや、大田区の「公共施設整備方針」に基づいて、施設の集約・複合化を進めていくというものです。

こらぼ大森を中心に施設のあり方を検討すると報告

法律相談

日時 4月13日(金)
午後2時から
場所 菅谷郁恵事務所

ご相談がある方は、あらかじめ声をかけてください。また、生活や仕事、保育園のことなど、いつでもご相談ください。

はどこでやるの？ 体育館は利用できるの？ また、大森西区民センター、大森西保育園、大森西特別出張所など、改築する間どこにその機能を持つていくの？

総務財政委員会では、大田区は「青写真を持っている」と述べています。私は「大森こらぼは、区立小学校の統廃合から出発し、NPOの立ち上げはじめ地域の自治会長さん、地域の皆さんが苦勞して大森こらぼを育ててきた地域の大切な財産であること、青写真で区の考えを上から押し付けるのではなく、地域の皆さんの声を十分聞くこと」を求め、担当課長は「地域住民の声を聞く」と答えました。まず、この計画について、担当者から、話を聞きますせんか？